



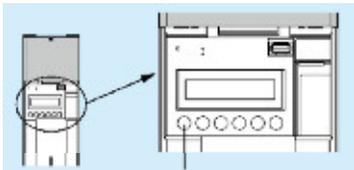
太陽光発電システム停電時操作ガイド

ソーラーフロンティア製屋外パワコン設置邸で
オプションカラーモニター採用時

停電が発生した場合、自立運転に切り替えることで非常用コンセントが使えます。(自動切替ではありません)

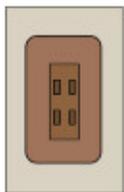
パワーコンディショナーを操作して、連系運転(通常運転)から自立運転(停電運転)に切り替えてください。

計測ユニット各部名称



運転切換ボタン

非常用コンセントを確認



茶色のコンセントが目印です。

蓄電池ご採用の場合は、蓄電池用の非常時兼用コンセントが設置されます

●詳しくは、「蓄電システムe-Pocket 設定・操作ガイド」をご覧ください。

・非常用コンセントでは、AC100V 1500W(消費電力合計)までの電気機器がご使用になれます。

・日照条件によっては、非常用コンセントが1500Wまで、ご使用になれない場合があります。

・ドライヤーや掃除機など、電流が急激に流れる機器を使用すると、保護機能が働き、パワーコンディショナーが停止する事があります。

・運転切替ボタンを2秒以上押し、1度パワーコンディショナーの運転を停止してから非常用コンセントでご使用の電気機器を減らしてください。

・再度運転切替ボタンを2秒以上押し、自立運転を再開します。

「連系運転」⇄「自立運転」の切り替えは、必ず、日中太陽光発電が発電中に操作してください。夜間や雨天など、太陽光発電が発電していない(パワーコンディショナーの表示部が消灯して、何も表示されていない)ときは、操作できません。

複数のパワーコンディショナーをお使いの場合
全てのパワーコンディショナーに一括で操作が行われます

停電が発生した場合

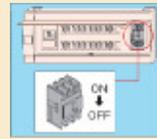
停電時に、自立運転をご使用にならない(連系運転のまま)場合は、停電復旧後、連系運転が自動的に再開されます。以下の操作はすべて不要です。

①計測ユニット確認



「レンケイウンテンダウサ
テイシ」が表示されます。

②分電盤を操作



分電盤にて、太陽光発電ブレーカーを「OFF」にします。操作表示ユニットの表示はランダムで、特定の表示にはなりません。

●太陽光発電ブレーカーが、独立して隣にある場合もあります。

③計測ユニットで運転をOFF



「ウンテンキリカエジッコウチュウ」
↓
「ウンテンテイシチュウ」
が表示されます。

「運転切替ボタン」を2秒以上長押しして「運転停止」操作を実施してください。

④計測ユニットで自立運転をON

表示内容にかかわらず「運転切替ボタン」を再度2秒以上長押ししてください。自立運転が開始されると「ジリツウンテンチュウ」と表示されます。



非常用
コンセント



夜間など、太陽光発電が発電を終えると、何も表示されなくなり、非常用コンセントは使えません。

翌日も停電が続いている場合

停電が発生した場合 ③~⑤ と同じ操作をして、自立運転を再開してください。

自立運転中(太陽光発電が発電中)に停電が復旧した場合

必ず連系運転に戻してください。

①非常用コンセントでの機器の使用を中止



非常用コンセントで使用している機器を停止しプラグを外してください。

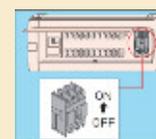
②計測ユニットで運転をOFF



「ジリツウンテンチュウ」
↓
「ウンテンキリカエジッコウチュウ」
↓
「ウンテンテイシチュウ」
が表示されます。

「運転切替ボタン」を2秒以上長押しして「運転停止」操作を実施してください。

③分電盤を操作



分電盤にて、太陽光発電ブレーカーを「ON」にします。操作表示ユニットの表示はランダムで、特定の表示にはなりません。

●太陽光発電ブレーカーが、独立して隣にある場合もあります。

④計測ユニットで自立運転をON



「ウンテンテイシチュウ」
↓
「ウンテンキリカエジッコウチュウ」
↓
「レンケイウンテンテイシ」
が表示されます。

「運転切替ボタン」を2秒以上長押しして「運転開始」操作を実施してください。5分程度で連系運転を開始します。

⑤連系運転を開始



5分程度経過し、連系運転が開始されると、「レンケイウンテンチュウ」が表示されます。

夜間に停電が復旧した場合

分電盤の操作(太陽光発電ブレーカーのON)のみを行ってください。翌朝連系運転モードで運転を開始します。